

JAA 2019年度活動方針

1) 関係者とのより顕密なコミュニケーションによる連携強化

- ① 広告関連 4 団体と共に、働き方改善キャンペーンの浸透を図るとともにデジタル広告業務の働き方の課題解決に取り組む。
- ② JAAA、JIAA と共同しデジタル広告の信頼性回復のための課題を解決すべく、アドベリフィケーションの仕組みの創出に向けた検討を開始する。

2) デジタル広告における課題の抽出と解決に向けた取り組み

デジタルメディア委員会を中心として、前述のアドベリフィケーション対応とともに媒体横断の効果測定指標の研究などデジタルを核としたコミュニケーション戦略に関する諸課題についても調査研究する。

3) グローバル視点強化

- ① グローバルな広告主加盟組織である WFA（World Federation of Advertisers）を通じ、GDPR やダイバーシティ対応などグローバルで共通の課題に関する最新情報やデジタルコミュニケーションの海外先進事例などを各社間で共有する。
- ② 海外のアドベリフィケーション組織（UK：JICWEBS、US：TAG 他）と連携を図る。

4) 人材育成と知見の共有

「超」基礎講座、実践広告塾、クリエイティブ塾、JAA ミーティング、Web 担当者基礎講座など、既に高い評価を得ている講座のより一層の充実を図る。